

○第十四改正日本薬局方第一追補正誤表

(平成16年5月21日)
(事務連絡)

頁	行	正	誤
10右	↓14 ~15	この液1mLを正確に量り,	この液1mLを量り,
12左	↑22	20Mを厚さ0.5μmで被覆する。	20Mを厚さ0.5μmで被覆したもの充てんする。
13右	↑13	旋光度 画像1 (2KB) : 約+70° (10mg, メタノール, 1mL, 50mm)	旋光度 画像2 (2KB) : 約+57° (10mg, メタノール, 1mL)
15右	↓17 ~18	リン酸二水素カリウム5.8gを水750mLに溶かし	リン酸二水素カリウム5.8gを量り, 水750mLに溶かし
16左	↓8 ~9	メタノール又はアセトンに溶けやすい。	アセトン又はメタノールに溶けやすい。
28左	↑24	ピーク面積の1.4倍より大きく	ピーク面積より大きく
30左	↓21	薄めたリン酸(1→10)を加えて	水酸化カリウム試液を加えて
30左	↓16 ~17	パラオキシ安息香酸エチル, エチゾラムの順に	エチゾラム, パラオキシ安息香酸エチルの順に
32右	↑17	フェロシアン化合物	フェロシアン化物
35左	↑6	2-hydroxyacetyl-7-methoxynaphthacene-6,	2-hydroxyacetylnaphthacene-6,
41右	↓1	約25mgを精密に量り,	約20mgを精密に量り,
42右	↑10	加えて正確に100mLとする。	加えて正確に50mLとする。
52右	↓1	(C ₁₅ H ₂₃ N ₃ O ₃ S : 325.43)	(C ₂₁ H ₃₃ N ₃ O ₅ S : 439.57)
53左	↓2	(C ₁₅ H ₂₃ N ₃ O ₃ S)	(C ₂₁ H ₃₃ N ₃ O ₅ S)
61左	↓24 ~25	酢酸エチル, 2-プロパノールの順に流出し,	酢酸エチル, 2-プロパノールの順に溶出し,
64右	↓14 ~15	エタノール(99.5)又は酢酸(100)にほとんど溶けない。	酢酸(100)又はエタノール(99.5)にほとんど溶けない。
90右	↓10	azabicyclo	Azabicyclic
105右	↓5	システムの再現性: 試料溶液20μLにつき, 上記の条件で試験を3回繰り返すとき, テイコプラニンA ₂ のピーク面積の相対標準偏差は, 2.0%以下である。	(システムの再現性の落丁)
110右	↑13	A ₂ /A ₁ は	A ₁ /A ₂ は
115左	↓6	チペピジンのピークの後から	溶媒のピークの後から
118右	↓25	本品はエタノール(99.5)にやや溶けやすく,	本品はエタノール(99.5)にやや溶けにくく,
123左	↑7 ~8	本品の核磁気共鳴スペクトル測定用重水溶液(1→10)	本品の核磁気共鳴スペクトル測定用重水溶液(1→100)
126左	↓1	標準溶液20μLにつき	試料溶液20μLにつき
161左	↓9	別にD-ガラクトース10mgを水1mLに溶かし, ...	別にD-ガラクトース0.01gを水1mLに溶かし, ...
161左	↑17	10mgを水1mLに溶かし, ...	0.01gを水1mLに溶かし, ...
161左	↑5	別にD-ガラクトース10mgを...	別にD-ガラクトース0.01gを...
161右	↓12	10mgを水1mLに溶かし, ...	0.01gを水1mLに溶かし, ...
161右	↑13	40mgを加えた後...	0.04gを加えた後...
161右	↑7	=W _S × (A _r / A _S) × (1/2)	=W _S × (A _r / A _S) × 2

161右	↑3	内径6mm, 長さ15cm	内径約6mm, 長さ約15cm
162左	↓7 ~15	成分含有量測定用バルバロイン10mg及びシュウ酸二水和物40mgをメタノールに溶かし, 100mLとする。この液5μLにつき, 上記の条件で操作するとき, バルバロイン, エテンザミドの順に溶出し, その分離度は, 2.0以上である。ただし, 測定波長は300nmとする。	成分含有量測定用バルバロイン約10mgを量り, シュウ酸二水和物0.04gを加えて後, メタノールを加えて溶かし, 正確に100mLとする。この液5μLにつき, 測定波長だけを300nmに変更して上記の条件で操作するとき, バルバロイン, エテンザミドの順に溶出し, その分離度は, 2.0以上である。
163左	↓3 ~4	これに塩化鉄(Ⅲ)・メタノール試液を…	これに塩化鉄(Ⅲ)六水和物のメタノール溶液(1→100)を…
163左	↓19 ~20	これに塩化鉄(Ⅲ)・メタノール試液を…	これに塩化鉄(Ⅲ)六水和物のメタノール溶液(1→100)を…
164右	↓15 ~16	残留物をメタノール2mLに溶かし, …	残留物をメタノール2mLに加えて溶かし, …
165左	↓4 ~5	薄めたメタノール(1→2)に溶かし, 正確に100mLとし, …	薄めたメタノール(1→2)を加えて溶かして正確に100mLとし, …
168左	↓9 ~10	ゲニポシド3.0%以上を含む。	ゲニポシド(C ₁₇ H ₂₁ O ₁₀ : 388.37)3.0%以上を含む。
168左	↓17	比較液: 成分含量測定用カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム	比較液: カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム
170左	↑10 ~11	(C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.74)及びセンノシドB (C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.74)	(C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.75)及びセンノシドB (C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.75)
171左	↓7 ~8	(C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.74)及びセンノシドB (C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.74)	(C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.75)及びセンノシドB (C ₄₂ H ₃₈ O ₂₀ : 862.75)
172右	↑7 ~8	内径4.6mm, 長さ15cmのステンレス管に5μmの…	内径約4~6mm, 長さ約15~25cmのステンレス管に5~10μmの…
173右	↓1 ~2	内径4.6mm, 長さ15cmのステンレス管に5μmの…	内径約4~6mm, 長さ約15~25cmのステンレス管に5~10μmの…
174左	↓17	噴霧用ドラージェンドルフ試液	噴霧用ドラージェンドルフ試薬
176右	↑7	アセトニトリル/水混液(2:3)	アセトニトリル/水混液(3:2)
217	スペクトル中段	画像3 (11KB)	画像4 (10KB)
231右	↓11 ~16	Bacterial Endotoxins Test Apparatus Preparation of Standard Endotoxin Stock Solution Preparation of Standard Endotoxin Solution	Bacterial Endotoxin Test Apparatus Preparation of Standard Endotoxin Stock solution Preparation of Standard Endotoxin solution
233左	↓2	(削除)	General Information 参考情報
246	↓11	ウシ丘疹性口内炎ウイルス	ウシ丘疹性口炎ウイルス
246	↓23	Hendra virus	Hendravirus
246	↓24	ニパウイルス(Nipah virus)	ニッパウイルス(Nipahvirus)
246	↑15	Parajnfluenza Type 3	Parajnfluenza 3 virus
246	↑8	ブタポックスウイルス(Porcine poxvirus)	スイポックスウイルス(Swine poxvirus)
246	↑6	仮性狂牛病ウイルス	アルファヘルペスウイルス
249	↓3	水疱性口内炎ウイルス	水泡性口内炎ウイルス
249	↓5	1型・3型 Respirovirus属	パラミクソウイルス属

		2型・4型 Rubulavirus属	(Paramyxovirus)
249	↓13	アルファヘルペス亜科 Varicellovirus属	(空欄)
249	↓17	脳心筋炎ウイルス	脳心筋ウイルス
252右	↑11 ~12	CCID法(Cultured cell infectious dose : 培養細胞感染性価)	TCID法(tissue-culture-infectious- dose assays : 組織培養感染性試験)